周産期医療協議会・母子保健専門部会 令和6年度事業実施結果及び令和7年度事業計画

- 1 令和6年度事業実施結果
- (1) 母子保健専門部会の開催
 - 〇日 時 令和6年12月9日(月)
 - 〇内 容 令和5年乳児死亡例6例の検証と対策の協議 県内の母体搬送および新生児搬送の全数把握について 窒息防止チラシの改訂、チェックリストの作成について
 - 〇参 加 者 母子保健専門部会委員 12名 オブザーバー 3名
- (2) 周知啓発
 - ・リーフレット「子どもの窒息事故に注意しましょう」配布
 - ・リーフレット「RS ウイルスに注意しましょう」配布
 - ・RS ウイルス感染症の流行に関する県ホームページでの注意喚起
- 2 令和7年度事業計画(案)
- (1) 母子保健専門部会の開催
 - 〇開催回数 年1回程度
 - 〇内 容 令和6年乳児死亡例の検証と対策の協議
- (2) 乳児死亡対策にかかる周知啓発(窒息予防、RS ウイルス)
 - 1)窒息予防リーフレットの改訂(妊産婦用)とチェックリストの作成(医療者用)※別紙(案)参照
 - 2) 1) の運用方針等周知のための研修会の開催(令和7年10月頃)
 - 3) RSウイルス感染症に関するリーフレットの配布と県ホームページでの注意 喚起
- (3) 母体搬送および新生児搬送の全数把握調査の実施
 - 〇調査時期 令和7年1月から令和7年12月まで(令和7年中)
 - 〇調査方法 別紙運用方針、調査票に基づき実施

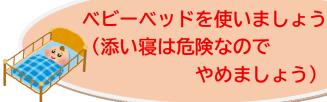
寝ている赤ちゃんの窒息事故に注意しましょう!

徳島県でも、毎年窒息で赤ちゃんが亡くなっています

1歳までは あおむけに 寝かせましょう

うつぶせに注意

うつぶせになると窒息が 起こりやすくなります



添い寝は危険

意図せず、身体の一部で赤ちゃんを圧迫してしまう危険性があるため、添い寝はしないようにしましょう。

特に、深く眠り込むほど疲れている場合や飲酒をした後、眠気 を誘発する薬(睡眠薬、一部のアレルギー薬や風邪薬など)を 服用している場合には添い寝は非常に危険です

掛布団、ぬいぐるみ 衣類、よだれかけ (スタイ) は 赤ちゃんが寝る場所に 置かないようにしましょう

赤ちゃんは寝ている間も動きます。

口や鼻を覆ったり巻きついたりするものは 近くに置かないようにしましょう 下に敷くふとんやマットレスは かたいものを選びましょう

柔らかいとうつぶせになった場合に 口や鼻を押さえやすくなります

ベッドと 壁の隙間などに 頭や体が挟まれないように 注意しましょう

> 頭や顔が挟まらないように 隙間をなくしましょう

ミルクの吐き戻しに 注意しましょう

授乳後はげっぷをさせてから寝かせ、 10~15分ほどはミルクを吐かないか 観察しましょう

~危険を正しく知り、環境を整えることで、不慮の窒息を防止することができます~ 徳島県では、子どもの事故(窒息による)乳児の死亡を減少させるため、県民の方々への普及啓発を推進しています。

徳島県・徳島県周産期医療協議会

窒息事故防止チェックリスト(医療者用)

説明者

		記入日	年		月	日
	まず、「子どもの窒息事故に注意しまし	よう!」のチラシを	:保護者にお	渡しくな	ださい。	
下	記の内容を保護者に説明してくださ	い。説明した項目	まで図を記	載して	ください	۱ <u>°</u>
	1歳になるまでは、寝かせるときは、ある	お向けに寝かせまし	, よう			
	できるだけベビーベッドを使用しましょ	う				
	マットレスや敷布団は硬めのものを使用	しましょう				
	掛布団は払いのけられる軽いものを使用	しましょう				
	顔の近くに口や鼻を覆ったり、首に巻き	付くようなものは置	畳かないよう	にしま	しょう	
	授乳後はげっぷをさせてから寝かせたり、 ょう	、10~15 分ほどは	ミルクを吐ケ	かないか)観察しま	₹υ
	寝かしつけの時の添い寝は意図せず、身 い寝はしないようにしましょう	体の一部で圧迫し ⁻	てしまう危険	食性があ	るため、	添
	特に、深く眠り込むほど疲れている場合 部のアレルギー薬や風邪薬など)を服用 う				. — • • • • •	

窒息防止チラシ及び窒息事故防止チェックリストについて

〇目的

このチラシとチェックリストは、医療機関(産科・小児科)、市町村、保健所等が、 妊産婦、その家族等を対象とし、窒息事故防止にかかる内容について説明する際に 配布・活用することで、窒息による乳児死亡をなくすことを目的として作成する。

〇使用方法

産婦人科医療機関

1)窒息防止チラシ

医師、助産師、看護師等より、妊産婦等へ説明し、配布する。

- •妊婦健診実施施設 · · ·妊娠中期
- •分娩実施施設 …退院時
- •1ヵ月健診実施施設・・・1ヵ月健診時
- 2)窒息事故防止チェックリスト(医療者用) 医療者より対象者へ説明する際に活用する。

小児科

- 1)窒息防止チラシ
 - 医師、看護師等より、家族等へ説明し、配布する。
 - ・乳児健診や予防接種等で受診された機会
- 2)窒息事故防止チェックリスト(医療者用) 医療者より対象者へ説明する際に活用する。

市町村等

- 1)窒息防止チラシ
 - 保健師等より、妊産婦、家族等へ説明し、配布する。
 - ·母子健康手帳配布時 ·両親学級等母子保健事業で来所時 等
- 2)窒息事故防止チェックリスト(医療者用) 医療者より対象者へ説明する際に活用する。

〇保管方法

可能な場合、各施設において保管する。
(カルテや記録等と一緒に保管する等、各施設ごとの状況に合わせる)

〇その他

活用状況について適宜アンケートを実施し、様式や運用の見直しを実施する。

周産期医療協議会 事務局